

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	・身体拘束をしないケアを目標としているが、やむを得ず身体拘束しなければいけない入居者に関して、同意を得ているが、話し合った検討の記録を残す必要がある。	・毎月のミーティングで検討している事を記録として残す。	・経過観察・再検討記録用紙を作成し、毎月話しあった事などを記録していく。	1ヶ月
2	46	・日常のレクリエーションが徐々に困難となっている現状について	・毎月のミーティングで行事委員会を先頭にレクリエーションの課題・内容を話し合い、実践していく。	・毎月レクリエーションの課題を持ち、実践することで、少しずつ日々の生活の中にレクリエーションを取り戻すことを目標とする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。